オーディオ実験室収載

DMR-UBZ1 による DVD 鑑賞(23)

1. はじめに

前報(22)に引き続き、手持ちの BD を聴いていきます。今回の対象はブルーレイディスクですが、DVD のシリーズに含めておきます。

2. DMR-UBZ1 による DVD 再生方法

前報(1)と同様の再生経路です。

今回は、下記のブルーレイディスクソフトを視聴します。

NHK Enterprises NSBS-13457

ベルリオーズ 幻想交響曲

マーラー 交響曲1番「巨人」

小沢征爾指揮サイトウキケンオーケストラ

松本文化会館収録(Live)

NHK Classical NSBS-12133

チャイコフスキー 交響曲6番「悲愴」

小沢征爾指揮ベルリンフィル

ベルリンフィル大ホール収録(Live)

3. DMR-UBZ1 による DVD 再生結果

ベルリオーズの幻想交響曲とマーラーの交響曲 1 番「巨人」は、それぞれ 2007 年と 2008 年の収録であり、ブルーレイディスク盤でもあることから、ディテールの再現はこれまでの DVD のレベルを抜きん出ています。

幻想交響曲は、小沢の軽妙な指揮ぶりで、マーラーの交響曲1番「巨人」は、抑制の効いた場面から、鋭角的に爆発する場面まで、小沢の変幻のある指揮の下、常設のオーケストラではないものの、桐朋の同窓会のようなもので息のあった演奏です。

チャイコフスキーの交響曲 6番「悲愴」は、これも 2008 年の収録であり、ブルーレイディスク盤でもあり、ホールの音響特性のおかげもあって、音質はこれまでの DVD のレベルを抜きん出ています。演奏は、小沢の情感を込めた指揮の下、ベルリンフィルの安定した演奏が聴けます。

4. まとめ

ともに小沢指揮のブルーレイディスク盤で、音質もよく、小沢とオーケストラの実力を 聴くことができます。